

## ファブ・鉄筋工事業者 トップに聞く

広島県鉄構工業会（理事長＝山本泰徳・スティ

ントス社長）の青年部会は将来を見据えた次世

代の人材育成と技術力の向上を目指し、201

5年度に組織改革を行った。新たなスタートを切ってから2年。青年部会の変化や活動内容について、船山聖喜会長（三和鉄構建設尾道工場長）に話を聞いた。



広島県鉄構工業会  
青年部会会长  
船山聖喜氏

## 会員の仲間意識強める

—青年部会のリニューアルから2年が経つたが、変化は。

「従来、青年部会は企業の後継者が参加する組合で、参加資格を広げ、組合各社から少なくとも一人参加してもらおう」とお願いしている。各社の協力で、青年部会は年に数回増加している。

力のおかげで、青年部会の会員はリニューアル前には15人を下回るまで落ち込んでいたが、現在30人まで増えている。今年度から、広島の青年部会う若手の経営者や技術者に参加資格を広げ、組合の参加もあった」

「リニューアル後は幹事会の開催を年に数回増加している。毎回、会員の話を聞いた。

参加というわけにはいかないが、それでも一定の参加がある。着実に活動

—従業員レベルでも横のつながりをつくることで、分からぬことがある。そこで開ける関係、同じ仕

事を持つ仲間としての意識を強めていきたい。研修会や定期的な会合だけではなく、日々のやり取りや交換をできる関係を築いていければと思ふ」

—技術力向上のため、会員間で気軽に情報交換ができる関係を築くと製作』をテーマに『ピルトボックス』、『テーパー

ークラム』、『既製品（ス

支部主催の『第10回鋼構造セミナー』で、青年部会として初めて講演に立つ機会をいただいた。『上位会をいただいた。』上位会や定期的な会合だけではなく、日々のやり取りや交換をできる関係を築いていければと思ふ」

—17年度の取り組み

—18年4月に全国鐵構

工業青年部連合会の第27

回全国大会が広島で開か

れる。今年度は実行委員会とともに、大会成功のため準備に専念する方針

を。

「16年度は

県内2カ所で

切削砥石の講

習会を開催し

たほか、広島

工業大学（広

島市）で日本

建築学会中国

授業や構造設計の方と話す

として、役割は多い。大

きな取り組みだった

会運営のため、今年度限

定で青年部会の役員の配

置を変えないと親会に要

求める。今後も第2、3弾と

機会があれば積極的に参

加したい」

—17年度の取り組み

—18年4月に全国鐵構

工業青年部連合会の第27

回全国大会が広島で開か

れる。今年度は実行委員会とともに、大会成功のため準備に専念する方針

を。

「16年度は

県内2カ所で

切削砥石の講

習会を開催し

たほか、広島

工業大学（広

島市）で日本

建築学会中国

授業や構造設計の方と話す

として、役割は多い。大

きな取り組みだった

会運営のため、今年度限

定で青年部会の役員の配

置を変えないと親会に要

求める。今後も第2、3弾と

機会があれば積極的に参

加したい」

—17年度の取り組み

—18年4月に全国鐵構

工業青年部連合会の第27

回全国大会が広島で開か

れる。今年度は実行委員会とともに、大会成功のため準備に専念する方針

を。

「16年度は

県内2カ所で

切削砥石の講

習会を開催し

たほか、広島

工業大学（広

島市）で日本

建築学会中国

授業や構造設計の方と話す

として、役割は多い。大

きな取り組みだった

会運営のため、今年度限

定で青年部会の役員の配

置を変えないと親会に要

求める。今後も第2、3弾と

機会があれば積極的に参

加したい」

—17年度の取り組み

—18年4月に全国鐵構

工業青年部連合会の第27

回全国大会が広島で開か

れる。今年度は実行委員会とともに、大会成功のため準備に専念する方針

を。

「16年度は

県内2カ所で

切削砥石の講

習会を開催し

たほか、広島

工業大学（広

島市）で日本

建築学会中国

授業や構造設計の方と話す

として、役割は多い。大

きな取り組みだった

会運営のため、今年度限

定で青年部会の役員の配

置を変えないと親会に要

求める。今後も第2、3弾と

機会があれば積極的に参

加したい」

—17年度の取り組み

—18年4月に全国鐵構

工業青年部連合会の第27

回全国大会が広島で開か

れる。今年度は実行委員会とともに、大会成功のため準備に専念する方針

を。

「16年度は

県内2カ所で

切削砥石の講

習会を開催し

たほか、広島

工業大学（広

島市）で日本

建築学会中国

授業や構造設計の方と話す

として、役割は多い。大

きな取り組みだった

会運営のため、今年度限

定で青年部会の役員の配

置を変えないと親会に要

求める。今後も第2、3弾と

機会があれば積極的に参

加したい」

—17年度の取り組み

—18年4月に全国鐵構

工業青年部連合会の第27

回全国大会が広島で開か

れる。今年度は実行委員会とともに、大会成功のため準備に専念する方針

を。

「16年度は

県内2カ所で

切削砥石の講

習会を開催し

たほか、広島

工業大学（広

島市）で日本

建築学会中国

授業や構造設計の方と話す

として、役割は多い。大

きな取り組みだった

会運営のため、今年度限

定で青年部会の役員の配

置を変えないと親会に要

求める。今後も第2、3弾と

機会があれば積極的に参

加したい」

—17年度の取り組み

—18年4月に全国鐵構

工業青年部連合会の第27

回全国大会が広島で開か

れる。今年度は実行委員会とともに、大会成功のため準備に専念する方針

を。

「16年度は

県内2カ所で

切削砥石の講

習会を開催し

たほか、広島

工業大学（広

島市）で日本

建築学会中国

授業や構造設計の方と話す

として、役割は多い。大

きな取り組みだった

会運営のため、今年度限

定で青年部会の役員の配

置を変えないと親会に要

求める。今後も第2、3弾と

機会があれば積極的に参

加したい」

—17年度の取り組み

—18年4月に全国鐵構

工業青年部連合会の第27

回全国大会が広島で開か

れる。今年度は実行委員会とともに、大会成功のため準備に専念する方針

を。

「16年度は

県内2カ所で

切削砥石の講

習会を開催し

たほか、広島

工業大学（広

島市）で日本

建築学会中国

授業や構造設計の方と話す

として、役割は多い。大

きな取り組みだった

会運営のため、今年度限

定で青年部会の役員の配

置を変えないと親会に要

求める。今後も第2、3弾と

機会があれば積極的に参

加したい」

—17年度の取り組み

—18年4月に全国鐵構

工業青年部連合会の第27

回全国大会が広島で開か

れる。今年度は実行委員会とともに、大会成功のため準備に専念する方針

を。

「16年度は

県内2カ所で

切削砥石の講

習会を開催し

たほか、広島

工業大学（広

島市）で日本

建築学会中国

授業や構造設計の方と話す

として、役割は多い。大

きな取り組みだった

会運営のため、今年度限

定で青年部会の役員の配

置を変えないと親会に要

求める。今後も第2、3弾と

機会があれば積極的に参

加したい」

—17年度の取り組み

—18年4月に全国鐵構

工業青年部連合会の第27

回全国大会が広島で開か

れる。今年度は実行委員会とともに、大会成功のため準備に専念する方針

を。

「16年度は

県内2カ所で

切削砥石の講

習会を開催し

たほか、広島

工業大学（広

島市）で日本

建築学会中国

授業や構造設計の方と話す

として、役割は多い。大

きな取り組みだった

会運営のため、今年度限

定で青年部会の役員の配

置を変えないと親会に要

求める。今後も第2、3弾と

機会があれば積極的に参

加したい」

—17年度の取り組み

—18年4月に全国鐵構

工業青年部連合会の第27

回全国大会が広島で開か